

試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)のご案内



一般社団法人 日本介護支援専門員協会



Web試験を受ける前に必ずご確認ください



- インターネットに安定して接続できる環境を用意してください。
Wi-Fi機器の近くや有線LAN回線での接続を推奨します。
- OS(Windows/Mac)は必ずサポート期限内のものを利用して下さい。
詳細は社内システム管理者にご確認ください。

- サポートしているブラウザは下記の通りです。
これらのブラウザーの最新バージョンで操作してください。

Chrome(自動更新付き)
 Firefox(自動更新付き)
 Safari
 Edge



Internet Explorerは使用できません
ご注意ください

- 注意
 - ※スマートフォンでも操作は可能ですがパソコンでの操作を推奨します。
 - ※パソコン、スマホなど同じアカウントへの二重接続は絶対に避けてください。
 - ※安定した接続のために、不要なアプリケーション(WordやWebサイト)は同時使用しないようお願いします。

Web試験中のご注意



●ご注意

試験画面を開いているあいだだけではなく、

- ・パソコンやブラウザソフトがフリーズした
- ・Wi-Fiが途中で切れてしまった
- ・誤ってブラウザ(試験画面)を閉じてしまった

などトラブルで再びアクセスした場合でも、試験時間を計測するタイマーはカウントダウンを継続しています。

試験開始後に、別のブラウザで同じアカウントに二重アクセスするなどは避けてください。同様にパソコンやスマートフォンなど、別の端末で同じアカウントに二重アクセスすることは絶対に避けてください。不正操作となりシステムの正常な動作の妨げとなります。

誤ってブラウザ(試験画面)を閉じてしまった場合は再ログインして、試験を再開してください。



案内メール



【2022年度 介護支援専門員専門研修課程I】 試験前日のご案内

介護支援専門員登録番号:000000

氏名: ○○○○ 様

明日の試験は以下となります。試験は必ず試験期間中に行ってください。

■■ 試験実施概要 ■■

【1】試験種類 :【介護支援専門員専門研修課程I】

【2】試験開催期間:【2022年6月15日(水)～6月30日(木)】

02-1 ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定 (問1～8) 試験日(2022年6月15日)

02-2 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状 (問9～16) 試験日(2022年6月15日)

02-3 対人個別援助技術及び地域援助技術 (問17～24) 試験日(2022年6月15日)

02-4 ケアマネジメントの実践における倫理 (問25～32) 試験日(2022年6月15日)

02-5 ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践 (問33～40) 試験日(2022年6月15日)

02-6-1 リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 (問41～48) 試験日(2022年6月15日)

02-6-2 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 (問49～56) 試験日(2022年6月15日)

02-6-3 認知症に関する事例 (問57～64) 試験日(2022年6月15日)

■■ 試験問題へのアクセス ■■

上記、試験開催期間中に必ずアクセスしてください。

インターネットに接続できるいずれかの機器(PC／タブレット／スマートフォン)を立ち上げて
以下のURLにアクセスして、お待ちください。

<https://www.jcma.or.jp/exam/logind.php?uid=2309ba3c51e622e74f1140058c4e58f0f6be8b03XXXXXX>

試験前に配信されるメールに記載されているURLから
試験一覧のページにアクセスしてください。

誤ってブラウザ(試験画面)を閉じてしまった場合はこちらのURLから再ログインして、
試験を再開してください。



試験の流れ



This screenshot shows the initial page of the test. It features a large red button labeled '試験開始' (Exam Start) at the bottom right. The page contains several sections of questions, each with a red background and white text. The first section is titled '2022年度介護支援専門職専門門診検査' (2022 Annual Health Checkup Test). Below it are numbered questions from 1 to 10, each with a red background.

試験画面

This screenshot shows the confirmation page after the user has completed the test. It displays the same 10 questions as the previous page, but they are now shown in a light gray background. A large blue arrow points from the left towards this page. At the top, there is a message: '2022年度介護支援専門職専門門診検査' (2022 Annual Health Checkup Test) and '確認用紙です。提出用紙ではありません。' (This is a confirmation paper, not a submission paper.).

確認画面

This screenshot shows the final page where the user has submitted their answers. The background is black, and the text is white. It includes a large red button labeled '提出完了' (Submission Completed) at the bottom right. At the top, it says '2022年度介護支援専門職専門門診検査' (2022 Annual Health Checkup Test) and '提出完了です。' (Submission completed).

提出完了画面

制限時間までに提出できない場合は途中回答も含めて無効となりますので必ず時間内に提出してください。



試験開始から提出までが制限時間 **10分** です。
開始後は中断できません。



試験一覧



試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)

試験 太郎さん ログアウト

2022年07月07日(木)

登録番号 [redacted]

氏名 試験 太郎

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

02-1 ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定（問1～8）【済】

02-2 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状（問1～8）【済】

02-6-4 入退院時等における医療との連携に関する事例（問1～8）

02-6-6 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例（問1～8）

※試験開始時刻になるとボタンが押せるようになります。
※試験時間は10分です。開始後に中断はできませんのでご注意ください。
※終了時刻になると自動的に試験終了となります。

クリックして試験を開始

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

日本介護支援専門員協会へ



該当の試験をクリックすると
上記アラートがでます。
「OK」をクリックすると試験が
開始されます。

受験することが可能な科目を選択してください。
動画視聴がある場合は視聴完了後に受験可能になります。



試験開始



試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)

試験 太郎 さん ログアウト

2022年度 介護支援専門員専門研修課程Ⅰ

入退院時等における医療との連携に関する事例（問1～8）

問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。

3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

解答内容を確認する

※ 【解答内容を確認する】ボタンで確認へ進んでください。

● 残り時間
9分10秒

日本介護支援専門員協会へ

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

●試験時間は各10分です。
開始したら中止できませんので
ご注意ください。

試験が開始されると右下のタイマーが始動します。

●ご注意
パソコンがフリーズする、Wi-Fiが途中で切れる、ブラウザを閉じるなどで、再度アクセスした際でも、タイマーのカウントダウンは継続しています。

試験開始後に、別のブラウザで二重にアクセスするなどは絶対に避けてください

パソコン・スマホなど別の端末で同時にアクセスすることも絶対に避けてください



試験画面



試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

入退院時等における医療との連携に関する事例 (問1~8)

問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

- 1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。
- 2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。
- 3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。
- 4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。
- 5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

※ 解答内容を確認するボタンをクリックして確認してください。

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

※ 残り時間 9分10秒

試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)

試験 太郎 さん ログアウト

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

入退院時等における医療との連携に関する事例 (問1~8)

問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

- 1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。
- 2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。
- 3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。
- 4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。
- 5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

クリックして確認画面へ

解答内容を確認する

※ 【解答内容を確認する】ボタンで確認へ進んでください。

● 残り時間
9分10秒

日本介護支援専門員協会へ

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

※制限時間内に試験を提出してください。



試験画面の操作について(訂正する場合)



問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。

3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

クリックして選択を解除

問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。

3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

- 2つ以上は選択できませんので、
- 2つ選択するとロックされたようになりますが、一度選択した解答を再度クリックすると選択が解除されます。

問1 高血圧症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血圧症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血圧症と運動不足との関係性はない。

3. 高血圧症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害（脳梗塞）である。

選択が解除されると別の解答が選択できます。



確認画面



試験を活用した研修修了評価システム(WEB版)

2022年度介護支援専門員専門研修課程 I

問題を正しく選んで、正解を選択して変更してください。

高血压症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血压症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血压症と運動不足との関係性はない。

3. 高血压症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害(脳梗塞)である。

解答を提出する

※この問題は提出まで残り4分50秒です。

試験を活用した研修修了評価システム(WEB版)

試験 太郎さん ログアウト

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

クリックして修正画面へ

解答内容を確認してください。変更は【訂正】ボタンを押して変更してください。

問1 高血压症及び脳血管疾患の特徴について、正しいものを2つ選べ。

1. 高血压症の原因として、塩分の過剰摂取やストレスがあげられる。

2. 高血压症と運動不足との関係性はない。

3. 高血压症は頭痛などの症状が出ることが多い。

4. 脳卒中とは出血性疾患と虚血性疾患の総称である。

5. 脳血管が破れたことで起きるのは虚血性脳血管障害(脳梗塞)である。

クリックして提出画面へ

解答を提出する

※時間は提出までカウントダウンしますのでご注意ください。

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

日本介護支援専門員協会へ

残り時間
4分50秒



試験提出



この画面で試験の提出は完了です。

※制限時間までに提出できない場合は途中回答も含めて無効となりますので必ず時間内に提出してください。

試験を活用した研修修了評価システム (WEB版)

試験 太郎 さん ログアウト

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

クリックして採点結果へ

【登録番号 1234】 試験 太郎 さんの解答を提出しました。

試験を終了します。お疲れさまでした。

採点結果を見る

Copyright © 2022 JCMA Japan Care Manager Association All Rights Reserved.

日本介護支援専門員協会へ



試験結果



日本看護協会と連携した看護専門職資格システム (NEDIS) 決定版

2022年度 介護支援専門員専門研修課程 I

[登録番号 1234] 認定 太郎さんの登録結果

1点 / 8問中

03-4-4 入退院時における医療との連携に関する事項

問題 03-4-4 入退院時における医療との連携について、正しいものを2つ選べ。

1. 閉塞性動脈硬化症及びがんの特徴について、正しいものを2つ選べ。
○ ○
1. 症状は必ずしも同じでない。他の病気の特徴やリスクが多いから。
2. 両者ともに運動不足による筋肉の痛みがある。
3. 両者ともに呼吸困難や息切れなどの呼吸器疾患が多い。
4. 両者ともに消化器疾患として胃腸炎などの消化器疾患がある。
5. 両者ともに認知機能障害がある。(認知症がある)。
 2. 入院時に必ず医療機関の担当者と連絡を取らなければいけない。
○ 正解
1. 入院中に常に院内の人と連絡する必要はない。
2. 入院中の連絡手段は必ずしも同じでない。
3. 病棟の門番から院内の担当者へ入院料の支払い、連絡等を行う。
4. 入院中に必ず医療機関の担当者と連絡を取らなければいけない。
5. 入院中の担当者の問い合わせには医療機関の連絡先を提供する。
 3. がんの痛みはコントロールできない。
○ 正解
1. がんの痛みは必ずしも同じでない。
2. がんの痛みは必ずしも同じでない。
3. がんの痛みは必ずしも同じでない。がんの痛みは必ずしも同じでない。
4. がんの痛みは必ずしも同じでない。がんの痛みは必ずしも同じでない。
5. がんの痛みは、社会生活に影響を及ぼさない。
 4. がん末期は状態が急変することがある。
○ 正解
1. がん末期は必ずしも同じでない。
2. がん末期は必ずしも同じでない。
3. がん末期は必ずしも同じでない。がん末期は必ずしも同じでない。
4. がん末期は必ずしも同じでない。がん末期は必ずしも同じでない。
5. がん末期は、社会生活に影響を及ぼさない。
 5. がん末期は状態が急変することがある。
○ ○
1. がん末期は必ずしも同じでない。
2. がん末期は必ずしも同じでない。
3. がん末期は必ずしも同じでない。がん末期は必ずしも同じでない。
4. がん末期は必ずしも同じでない。がん末期は必ずしも同じでない。
5. がん末期は、社会生活に影響を及ぼさない。

問題 03-4-5 入退院時における介護支援専門員の役割と連携で特に退院前について、正しいものを2つ選べ。

1. 退院前には退院に向けての再アセスメントが必要である。
○ ○
1. 退院前の検査結果、患者の状態についての情報、薬の名前などをあらかじめ用意する。
2. 退院の際は、必ず連絡手段を用意する。
3. 退院までのことをよく理解してもらうことが必要である。
4. 退院までのことをよく理解してもらうことが必要である。
5. 退院前に一度でもサービスの内容を理解するための退院準備会議を開いて行う。
 2. 入院時に必ず医療機関の担当者と連絡を取らなければいけない。
○ 正解
1. 入院料の支払いは必ずしも同じでない。
2. 入院料の支払いは必ずしも同じでない。
3. 入院料の支払いは必ずしも同じでない。
4. 入院料の支払いは必ずしも同じでない。
5. 入院料の支払いは必ずしも同じでない。
 3. 入院中に、自宅での日常生活動作の確認などをすることはできない。
○ ○
1. 入院中の検査結果、患者の状態についての情報、薬の名前などをあらかじめ用意する。
2. 退院前に一度でもサービスの内容を理解するための退院準備会議を開いて行う。
3. 退院前に一度でもサービスの内容を理解するための退院準備会議を開いて行う。
4. 退院前に一度でもサービスの内容を理解するための退院準備会議を開いて行う。
 4. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。
○ ○
1. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。
2. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。
3. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。
4. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。
 5. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。
○ ○
1. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。
2. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。
3. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。
4. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。

自分の解答と正解が比較して確認できます。

問題	解答	正解
問6 閉塞性動脈硬化症及びがんの特徴について、正しいものを2つ選べ。		
1. 閉塞性動脈硬化症と喫煙の関係はない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2. 閉塞性動脈硬化症は、放っておくと下肢の切断を余儀なくされることがある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 日本人の部位別年齢調整死亡率では胃がんが男女とも1位を占め続けている。		
4. がんの痛みはコントロールできない。		
5. がん末期は状態が急変することがある。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
問7 入退院時における介護支援専門員の役割と連携で特に退院前について、正しいものを2つ選べ。		
1. 退院前には退院に向けての再アセスメントが必要である。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2. 外出・外泊の必要性は検討する必要はない。		
3. 入院中に、自宅での日常生活動作の確認などをすることはできない。		
4. 退院調整聞き取りシート等は作成しない。		<input type="radio"/>
5. 可能な限り退院前にケアプラン原案を作成する。		

PDFで保存も可能

採点結果をPDFで保存する

一覧に戻る

ログアウト

試験期間中は一覧画面から何度でも結果を確認できます